

学年	ページ	行	変更事項	変更内容	備考
2年	16～17	絵	変更	カードの絵は、読みやすくするためにカードの枠を省略し、野菜の名前のみを記した。なお、整列させるために名称を省略したものもある。	編集の具体的方針(1)
	17	3	変更	表は、紙面に入るように縦と横を入れ替えた。 なお、その結果、野菜の名前と人数が横に並ぶこととなり、指の動きと合うようになった。 <u>本単元の表は、同様に縦と横を入れ替えた。</u>	編集の具体的方針(3) 第2学年ということを考慮すると指の動きと合っているという点で、横で対応を確認できる方が分かりやすいともいえる。
	18	1	変更	(4)の文章を次のように変更した。また、グラフについては、手の動きを考慮し、それぞれの野菜について縦に印をつけることになっているが、横に印をつけているように向きを変更した。 そだてたい野さいと人数を「グラフ」にシールを貼ってあらわしましょう。 <u>本単元において、グラフに印をつけるものはすべて横方向とした。</u>	編集の具体的方針(1)
	19	1 絵	変更 追加	「学校の花だんにさいている花の数を右のひょうとグラフにせいりしました。」を、次のような文章に変更した。また、さいている花の様子を表す絵は、それぞれの花の名前を2マスに省略した上で、文字のみで表した。 学校には、花だんがあります。花だんのある場所は、校しゃのそば、体育館のそば、校門のそば、そうこのそばの4か所です。そのうち、そうこのそばの花だんには、まだ花はうえてありません。図は、ほかの花だんにさいている花の様子です。さいている花の数を、次の表と図のグラフにせいりしました。	編集の具体的方針(5)
	20	図	変更	グラフは、印をつけるためのマスの大きさを確保するため、9マスを8マスに減らした。	編集の具体的方針(1) (2)
	21	絵 3	変更 削除	花の絵を削除し、先生のセリフを次のように変更した。 先生「今うえてある花、スイセン、チューリップ、クロッカス、パンジーです。そうこのそばの花だんに、	編集の具体的方針(5) 表については、点字での表し方を丁寧に指導する必要がある。グラフについては、シールなどを貼

				そのどれかをうえます。どの花をうえますか。」	って表すことができるようにした。
22	絵	変更 削除		ドーナツやアメなどの絵を削除し、おかしの名前を 整列して表した。	編集の具体的方針(1)
22	図	変更 追加		グラフは、印をつけるためのマスの大きさを確保す るため、10 マスを8マスに減らした。また、おかし の名前を児童が書き込むことはできないため、追加し た。	編集の具体的方針(1)
22	絵	変更		「算数たまたまばこ」の「すきなきゅうしょくしら べ」の絵を、横方向に変更した上で、印をつけるた めのマスの大きさを確保するため、10 マスを7マス に変更した。	編集の具体的方針(1)
23	説明	追加		そろばんと関係付けて学習することを強調するた めに、次の文章を挿入した。 この単元では、珠算編1の「2たし算・ひき算 2 たし算とひき算(2)」を使って、そろばんで計算の仕 方を考えよう。	編集の具体的方針(6) (7)
23	絵	変更		絵を削除し、場面を説明する文章を挿入した。折り 紙の絵は10を口、1を一で単純化して表した図に変 更した。 まいさんとりくさんが折り紙をつくえの上にならべ ています。	編集の具体的方針(5)
23	絵	変更		ラビちゃんの考えを次のように表した。 ラビちゃん「32を30と2に分けて、2と7を足すと いう方法を考えたよ。」 $32 + 7$ $32 (30 \quad 2)$	編集の具体的方針(5)
24	絵	変更		クレアの考えを次のように変更した。 クレアの考え 34を30と4に分けると…	編集の具体的方針(5)
25	写真	追加		黒板の写真の説明として、次の文章を追加した。 先生が黒板に問題を書いています。	編集の具体的方針(5)
26～27	写真	変更		問題文「3りくさん、まどかさん、はるきさんは どのように考えたのかいみましょう。」の次に黒板の 写真のりく、まどか、はるきの考えを挿入した。 また、まどかの考えの図は次のような文章に変更し	編集の具体的方針(1) (5)

				<p>た。</p> <p>はじめに 34 を 30 と 4 に分けます。次に 25 を 20 と 5 に分けます。次に 30 と 20 をあわせませす。4 と 5 もあわせませす。さいごに 50 と 9 をあわせませす。すると 59 になります。</p>	
28	セリフ	変更	<p>まどかの考えを図から文章に変更しているため、ラビちゃんのセリフを次のように変更した。</p> <p>ラビちゃん「3人の考え方は同じだけど、あらかし方には、ブロック、セリフ、しきといろいろあるね。」</p>	編集の具体的方針(5)	
29	図	削除	<p>練習問題2の男子児童の考えのイメージ図は、文章にすると女子児童の考えと同じになるため、削除した。</p>	編集の具体的方針(1)	
30	図 筆算	変更 追加	<p>筆算の仕方の説明と図は削除し、計算の仕方を文章で説明した。</p> <p>34+25 の計算の仕方</p> <p>(1) はじめに 10 の位を計算します。</p> <p>34 の 3 と、25 の 2 をたす。</p> $3 + 2 = 5$ <p>10 の位は 5 になる。(だから 10 の位の答えは 50)</p> <p>(2) 次に 1 の位の計算をします。</p> <p>34 の 4 と 25 の 5 をたす。</p> $4 + 5 = 9$ <p>1 の位は 9 になる。(だから、1 の位の答えは 9)</p> <p>(3) 10 の位の答えと 1 の位の答えを合わせて</p> $50 + 9 = 59$ <p>(4) $34 + 25 = 59$</p> <p>筆算について次のような説明と筆算の表し方を図として追加した。</p> <p>「34+25 は、次のようにかいて計算することがあります。」</p> <p>図 34</p> $\begin{array}{r} 34 \\ +25 \\ \hline \end{array}$ <p>「このように位をたてにそろえて書き、位ごとに計算をする仕方を筆算といいます。」</p>	編集の具体的方針(6)	
31	図	変更	<p>4. (1)の(ア)と(イ)については図を削除し、文章に変更した。</p>	編集の具体的方針(6)	

				<p>(ア) 10 の位は, $4 + 2 = 6$ だから 10 の位の答えは 60 1 の位の答えは 3 10 の位の 6 と 1 の位の答えをたして $60 + 3 = 63$</p> <p>(イ) 10 の位の答えは 20 1 の位は, $4 + 3 = 7$ $20 + 7 = 27$</p>	
32	図 筆算	変更 追加	<p>筆算の仕方の説明と図は削除し, 計算の仕方を文章で説明した。</p> <p>$4 + 23$ の計算の仕方 (1) はじめに 10 の位を計算します。 4 の 10 の位はない。23 は 2 なので, 10 の位は 2 になる。(だから 10 の位の答えは 20) (2) 次に 1 の位の計算をします。 4 と 23 の 3 をたす。 $4 + 3 = 7$ 1 の位は 7 になる。(だから, 1 の位の答えは 7) (3) 10 の位の答えと 1 の位の答えを合わせて $20 + 7 = 27$ (4) $4 + 23 = 27$</p>	編集の具体的方針(6)	
33	筆算	変更	<p>(3) つばささんの考えについては, 筆算を横書きの式にした。</p> <p>つばさの考え $30 + 20 = 50$ $5 + 8 = 13$ $50 + 13 = \square$</p>	編集の具体的方針(6)	
34	図 筆算	変更 追加	<p>筆算の仕方の説明と図は削除し, 計算の仕方を文章で説明した。</p> <p>$35 + 28$ の計算の仕方 (1) はじめに 10 の位を計算します。 35 の 3 と, 28 の 2 をたす。 $3 + 2 = 5$ 10 の位は 5 になる。 (2) 次に 1 の位の計算をします。 35 の 5 と 28 の 8 をたす。 $5 + 8 = 13$</p>	編集の具体的方針(6)	

				<p>10の位に1くりあげる。 10の位は5とくりあげた1で6になる。 (だから、10の位の答えは60) 1の位は3になる。(だから1の位の答えは3) (3)10の位の答えと1の位の答えを合わせて $60 + 3 = 63$</p>	
	34	筆算	変更	<p>よくあるまちがいの筆算を横書きの式に変更した。</p> <p>まちがい $35 + 28 = 53$ ただし $35 + 28 = 63$</p>	編集の具体的方針(6)
	36	絵	変更	<p>1の絵を削除し、次のような文章に変更した。</p> <p>ゆいさんとつばささんは、2人でぼうのつかみどりをしました。ゆいさんは、21本つかみましました。つばささんは、17本つかみましました。2人合わせると何本つかみましましたか。</p>	編集の具体的方針(5)
	38	筆算	変更	<p>筆算を横書きの式に変更した。</p> <p>(1) $28 + 7 = 98$ (2) $42 + 39 = 71$</p>	編集の具体的方針(6)
	38	図 筆算	変更	<p>4(ア)については図を、(イ)については筆算を、それぞれ次の文章に変更した。</p> <p>(ア) 43は40と□に分けられます。 25は□と5に分けられます。 40と□をたすと60 □と5をたすと8 60と8を足すと□ $43 + 25 = \square$</p> <p>(イ) 43の4と25の2を計算します。 10の位は□ 43の3と25の5を計算します。 1の位は□ 10の位と1の位を合わせて□ $43 + 25 = \square$</p>	編集の具体的方針(1) (6)
	39	説明	追加	<p>そろばんと関係付けて学習することを強調するために、次の文章を追加した。</p> <p>この単元では、珠算編1の「2たし算・ひき算 2たし算とひき算(2)」を使って、そろばんで計算の仕方を考えよう。絵を説明する文章を挿入した。</p>	編集の具体的方針(6) (7)

	39	絵	変更	<p>えいとさんとりこさんの絵を，次の文章に変更した。また，シールは○で表し，10 ごとのまとまりがわかるよう整理して示した。</p> <p>えいとさんとりこさんがシールをつくえの上にならべています。</p>	編集の具体的方針(1) (5)
	39	図	変更	<p>ゆいの考えを，次のような文章に変更した。</p> <p>ゆいの考え 39 を 30 と 9 に分けて，9 から 9 をとるという方法で考えたよ。たし算のときのようにくらいが同じ数どうしを計算すればいいね。</p>	編集の具体的方針(1)
	39	セリフ	削除	<p>カルロスのセリフは，筆算というセリフを使わずに書くと，りなのセリフと同じになるため削除した。</p>	編集の具体的方針(6)
	40	図	変更	<p>ゆいの考えを，次のような文章に変更した。</p> <p>ゆいの考え 39 を 30 と 9 に分けて，9 から 9 をとるという方法で考えたよ。</p>	編集の具体的方針(1)
	42	絵 図	変更	<p>黒板の板書を見ながら話し合っている様子を次のような文章で表した。また，ゆいの考えの図は文章に変更した。</p> <p>りなさんとカルロスさんは，黒板に貼ってあるゆいさんとつばささんの考えをもとに話し合っています。</p> <p>ゆいの考え 39 を 30 と 9 に分ける。 24 を 20 と 4 に分ける。 30 から 20 をひいて□ 9 から 4 をひいて□ 合わせて□</p>	編集の具体的方針(5)
	43	筆算	変更 追加	<p>筆算の仕方の説明と図は削除し，計算の仕方を文章で説明した。</p> <p>39-24 の計算の仕方 (1)はじめに 10 の位を計算します。 39 の 3 から 24 の 2 をひく。 $3 - 2 = 1$ 10 の位は 1 になる。 (だから 10 の位の答えは 10)</p>	編集の具体的方針(6)

				<p>(2)次に1の位の計算をします。 39の9から24の4をひく。 $9 - 4 = 5$ (だから、1の位の答えは5) (3)10の位の答えと1の位の答えを合わせて $10 + 5 = 15$ (4)$39 - 24 = 15$</p> <p>筆算について次のような説明と筆算の表し方を図として追加した。</p> <p>「39-24は、次のようにかいて計算することがあります。」</p> <p>図 ひき算の筆算の方法</p> $\begin{array}{r} 39 \\ -24 \\ \hline \end{array}$	
	44	筆算	変更	<p>筆算を横書きの式に変更した。</p> <p>(1)$46 - 36$ (2)$35 - 31$</p>	編集の具体的方針(6)
	44	筆算	変更	<p>カルロスのセリフの中にある筆算の図を削除し、次のように変更した。</p> <p>カルロス「たし算のときには、5を8と6のどちらにたしたかな。」</p>	編集の具体的方針(6)
	45	図	変更	<p>(3)のりなの考えを次のように変更した。</p> <p>りなの考え 45を30と15に分ける。 (1)10の位 $3 - 1 = 2$ (2)1の位 $15 - 7 = 8$</p>	編集の具体的方針(1)
	46	筆算	変更	<p>筆算の仕方の説明と図、ラビちゃんのセリフを削除し、計算の仕方を文章で説明した。</p> <p>45-17の計算の仕方 (1)はじめに10の位を計算します。 45の4から17の1をひく。 $4 - 1 = 3$ 10の位は3になる。 (2)次に1の位の計算をします。 5から7はひけないので、10の位から1繰り下げ</p>	編集の具体的方針(6)

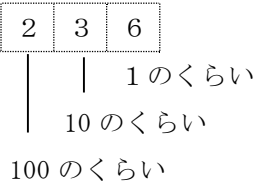
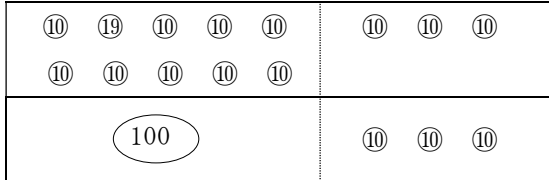
				<p>る。</p> <p>1 繰り下げたので、10 の位は $3 - 1 = 2$ (だから、10 の位の答えは 20)</p> <p>1 の位は $15 - 7 = 8$ (だから、1 の位の答えは 8)</p> <p>(3) 10 の位の答えと 1 の位の答えを合わせて</p> $20 + 8 = 28$ <p>(4) $45 - 17 = 28$</p>	
	46	筆算	変更	<p>筆算を横書きの式に変更した。</p> <p>まちがい $45 - 17 = 38$</p> <p>ただしい $45 - 17 = 28$</p>	編集の具体的方針(6)
	48	筆算	変更	<p>筆算の仕方の説明と図は削除し、計算の仕方を文章で説明した。</p> <p>40-27 の計算の仕方</p> <p>(1) はじめに 10 の位を計算します。</p> <p>40 の 4 から 27 の 2 をひく。</p> $4 - 2 = 2$ <p>10 の位は 2 になる。</p> <p>(2) 次に 1 の位の計算をします。</p> <p>0 から 7 は引けないので、10 の位から 1 繰り下げる。</p> <p>1 繰り下げたので、10 の位は $2 - 1 = 1$</p> <p>(だから 10 の位の答えは 10)</p> <p>1 の位は $10 - 7 = 3$ (だから、1 の位の答えは 3)</p> <p>(3) 10 の位の答えと 1 の位の答えを合わせて</p> $10 + 3 = 13$	編集の具体的方針(6)
	49	筆算	変更	<p>筆算やブロックの図は削除し、計算の仕方を文章で説明した。</p> <p>42-37 の計算の仕方</p> <p>(1) はじめに 10 の位を計算します。</p> <p>42 の 4 から 37 の 3 をひく。</p> $4 - 3 = 1$ <p>10 の位は 1 になる。</p> <p>(2) 次に 1 の位の計算をします。</p> <p>2 から 7 は引けないので、10 の位から 1 繰り下げる。</p> <p>1 繰り下げたので、10 の位は $1 - 1 = 0$</p> <p>(だから 10 の位の答えは 0)</p> <p>1 の位は $\square - 7 = 5$ (だから、1 の位の答えは 5)</p>	編集の具体的方針(6)

				(3)10の位の答えと1の位の答えを合わせて $0+5=5$ (4) $42-37=5$	
	51	筆算	削除	はっけん!の中の筆算について、横書きの式でも同じ意味を表しているため削除した。	編集の具体的方針(6)
	52	1	変更	1. 筆算は横書きの式にした。	編集の具体的方針(6)
	52	11	変更	4. の文章を、「67-54の計算について(ア)と(イ)の考えがあります。」とし、図を次の文章に変更した。 (ア) 67は60と□に分けます。 54は□と4に分けます。 60から50を引いて10。 □から4を引いて3。 合わせて13。 (イ) 67の6と54の5を計算します。 10の位は□ 67の7と54の4を計算します。 1の位は□ 10の位と1の位を合わせて□	編集の具体的方針(6)
	53	絵	変更	絵を削除し、やり取りの様子を次のような文章で表した。また、しおりの長さの違いが分かるようにしおりを単純化して表した図を挿入した。 りかさんととおるさんとみおさんが図書室におくしおりを作ろうとしています。 りか「けしゴム3つ分の長さでしおりを作ろう。」 みお「作って明日持ってくるね。」 次の日、3人が作ってきたしおりを見せ合うと・・・。 りか「しおりの長さがちがうね。私のしおりが一番長い。」 みお「みんな消しゴム3つ分で作ったのに・・・」	編集の具体的方針(5)
	54	絵	変更	モニターに映された消しゴムの大きさを、図のように変更した。なお、図を単純化するため、それぞれの児童について消しゴム1個分のみを表した。	編集の具体的方針(5)
	55	絵	変更	しおり長さが1cmのいくつ分であるかに注目できるよう、消しゴムを省略した。また、1cmの幅を示す矢印なども削除した。	編集の具体的方針(1)
	56	絵	変更	練習問題1のととおるとみおのしおりの長さを、それぞれ測ることができるよう、2つの図に分けて表し	編集の具体的方針(1) (5)

				た。	
56	絵	変更		2. の線については、測る範囲がわかりやすいよう、輪郭を囲い線で表した上で、囲い線の中を裏点でうめた。	編集の具体的方針(1)
56	文章	変更		ラビちゃんのセリフを、次のように変更した。また、原点教科書 243 ページに掲載されているテープの図は、使いやすさを考慮し削除した。 ラビちゃん「1cm のめもりがついたテープを使ってはかろう。」	編集の具体的方針(5) 指導する際は、扱いやすい厚紙などで触ってわかるようなテープを作成する必要がある。
56	6	変更		練習問題3の問題文を、次のように変更した。 テープの目もりを使って、手や指をあてて10cmの長さを作りましょう。	編集の具体的方針(10)
57	絵	変更		はがきの絵は宛名や住所などは省略し、はがきの範囲がわかるよう裏点でうめた。また、左上から触ることを考慮し、「たて」「よこ」をはがきの左上付近に示した。	編集の具体的方針(1)
58	絵	変更		ものさしの図において、視覚障害者用30cmのものさしと同様に5mmのめもりを入れて表した。	編集の具体的方針(14)
59	絵	変更		チョークの絵は、単純化した上で、原典教科書と同じ大きさの図で表した。	編集の具体的方針(5)
59	文章	削除 変更		「長さのはかり方」については、①の絵は削除し、②は次のように文章を変更した。 ② 目もりを触って読む。 大きいめもりを数えて4cm。小さいめもりは5mmを少しだけすぎているから、だいたい6mm。	編集の具体的方針(1) 編集の具体的方針(14)
59	絵	変更		練習問題5の①鉛筆のキャップと②鉛筆について、点字で学ぶ児童にとってなじみのあるものに変更し、①単三電池と②キャラメルとした。なお、鉛筆の断面の図は、触ってメモリを確認するには小さすぎるという判断もした。	編集の具体的方針(12)
59	絵	変更		練習問題6の消しゴム・クリップ・1円玉の長さを測りやすいよう水平にし、図のように大きさを変えずに点図で表した。角のないクリップと1円玉については、長さを測りやすいように引き出し線を残した。	編集の具体的方針(1)
60	絵	削除 追加		(1)のものさしの絵を削除し、ラビちゃんのセリフを次のような文章にした。 ラビちゃん「1cm=10mmだから、3cm4mmは□mmと	編集の具体的方針(5)

				4 mm だね。」	
60～61	写真	変更 追加	「直線のひき方」については、「めあて ものさしを使って直線をひこう」の後に写真を削除し、次のような文章で表した。また、ラビちゃんのセリフを補足説明として追加した。	編集の具体的方針(1) (5)	
			直線の引き方 ①レーズライター用紙の上に定規を置く。 ②始点となる定規のくぼみにボールペンの先を合わせて始点を確認する。 ③ボールペンを立てるように持つ。 ④ボールペンの芯の先に中指の先を合わせる。ボールペンの芯と中指の先が同時にレーズライター用紙に触れるようにして線を引く。 ⑤描き終わったら、必ず始点と終点の確認をする。 ラビちゃん「ものさしには、5 mm ごとにくぼみがついているよ。ボールペンはまっすぐに立て、ボールペンの芯を中指にぴったりあてるんだよ。」		
61	図	変更	直線として例示されている3本の線と、ラビちゃんやカルロスのセリフで例示されている波線を合わせて1つの図とし、直線の例として3本、直線でない例として2本を示した。なお、ラビちゃんとカルロスのセリフを、次の文章のように変更した。	編集の具体的方針(1) (5)	
			ラビちゃん「ア. のような線は、直線ではないね。」 カルロス「何も使わないで線をひくと、イ. のように直線にならなそうだね。」		
61	図	変更	練習問題9の図は、点のみを示した。	編集の具体的方針(9) 実際に線を引く際には、表面作図器などを用い、シールなどで点を示し、線を引かせるように指導する。	
61	12	変更	練習問題10の2. と3. は、ものさしをつかって直線をひきやすいように、次のように数値を変更した。 2. 3 cm 5 mm 3. 15mm	編集の具体的方針(10)	
62	3	追加	メモ書きとの整合性を図るため、次の文章を追加した。 たいし「ものさしで長さを測ってみよう。」	編集の具体的方針(5)	

62	絵	変更	<p>「長さしらべ」のメモ書きについては、実際に点字盤などで書くことを考慮し、次のような文章で表した。</p> <p>長さしらべ はかるもの、(ア)予想した長さ、(イ)はかった長さの順に書く。</p> <p>1. ふでばこ (ア) 20cm (イ) 23cm 8mm</p>	<p>編集の具体的方針(5) 実際にメモを書かせる際には、カードなどにした点字用紙を用意し、測るものによって1枚ずつ分けて書くようにするなど、書きやすいように工夫して指導する必要がある。 調べる学習に関しては、以後同じように指導する。</p>
63	絵	変更	<p>1. の絵について、アリ、クッキー、池は、長さを測る際に不要な情報となるため削除した。また、い. の線は途中で折れ曲がるため、折れ曲がったところで改めて、い. であることを示した。</p>	<p>編集の具体的方針(1) (5)</p>
63	図	削除	<p>「はっけん！」にある式の図は、文章が同義であるため削除した。</p>	<p>編集の具体的方針(1)</p>
64	12	変更	<p>問題5の③と④の数値を、ものさしを使って書きやすいよう、次のとおり変更した。</p> <p>③12cm 5mm ④5cm 5mm</p>	<p>編集の具体的方針(14)</p>
65	絵	削除	<p>「長さがしゲームをしよう」については、ゲームのしかたのみを残し、子どもたちがゲームをしている場面の絵を、削除した。</p>	<p>編集の具体的方針(5)</p>
65	18	変更	<p>子どもたちがゲームをしている場면을削除したため、ラビちゃんのセリフを、次のように変更した。</p> <p>ラビちゃん「目もりを数えて、きめた長さからどれだけはなれているかしらべよう。」</p>	<p>編集の具体的方針(5)</p>
66～67	文章 図	追加 変更	<p>1. に次のような文章を追加して場面の説明を加えた。また、図は単純化して小さい魚を点で表した。</p> <p>小さい魚が集まって大きな魚のような形になっています。●は小さい魚を表しています。小さい魚は全部で何匹いますか。</p>	<p>編集の具体的方針(5)</p>
68	絵	変更	<p>ゆいの考え方を表した絵は、10匹ずつ線で囲み表した。また、小さい魚を点ではなく10という数値で表した。</p>	<p>編集の具体的方針(1)</p>
68	図	削除	<p>(3)の図のブロックの段は、触って正確に読み取ることが困難なため削除した。</p>	<p>編集の具体的方針(1) (13)</p>

69	4	追加	<p>百のくらいの説明のため、次のような、位を示す図を追加した。</p> 	編集の具体的方針(1)
71	図	変更	<p>つばさのセリフ内の図は、おはじきを単純化して表した。また、つばさのセリフを参考に「おはじきで数をつくろう」に取り組むことを考慮し、つばさのセリフのあとに、「おはじき3こで数をつくりましょう」を入れた。</p>	編集の具体的方針(1)
72	絵	削除	<p>10が13個集まった絵は、削除した。</p>	編集の具体的方針(5)
72	図	変更	<p>触って読む場合、左から右、上から下に読むことが基本であることを考慮し、めあての後の図を、次のように変更した。</p>  <p>本單元では、同様の図を同じように変更した。</p>	編集の具体的方針(1)
72	4	変更	<p>枠囲みの図は、次のように文章で表した。</p> <p>(10が13こ) 10が10こで100 10が3こで30 100と30で□</p>	編集の具体的方針(1)
72	6	変更	<p>「さらにかんがえよう」の図は、次のように文章で表した。</p> <p>(10が28こ) 10が20こで□ 10が8こで80 □と80で□</p>	編集の具体的方針(1)
73	絵	削除	<p>100が1個と10が6個集まった絵は、削除した。</p>	編集の具体的方針(5)
73	4	変更	<p>枠囲みの図は、次のように文章で表した。</p> <p>(160) 100は10の10個分</p>	編集の具体的方針(1)

				60は10の6個分 10の10こ分と6こ分で□個分 160は10の□個分	
73	6	変更		「さらにかんがえよう」の図は、次のように文章で表した。 (250) 200は10の□個分 50は10の5個分 10の□こ分と5こ分で□個分 250は10の□個分	編集の具体的方針(1)
74	図	変更		5.の数直線は、教科書を縦置きのまま読めること、目盛りの大きさを保つことを考慮し、0~200と200~400の2つに分けて表した。 <u>以後、数直線については、目盛りが読みやすいようにいくつかに分けて表している。</u>	編集の具体的方針(1)
74	図	変更		練習問題8の図は、始まりと終わりを分かりやすくするため、450から480までの値の数直線に変更した。	編集の具体的方針(1)
75	1 絵	変更		6.の絵を削除し、次のような文章で表した。 運動会で、赤組、白組、青組の3チームが競っています。赤組は218点、白組は235点、青組は、215点です。とく点の多い順にいきましょう。	編集の具体的方針(1)
75	9	変更		枠内の文章は、不等号と等号の点字での表し方を示すため、次のように変更した。 数の大小は、点字では次のようにあらわします。 235 218 235は218より大きい。 215 218 215は218より小さい。 また、点字では、 、 の記号だけを表すときは、その前に を書きます。	編集の具体的方針(1) 記号の書き方は、読み方とともに丁寧に指導したい。
76~77	図	変更		7.の(れい)の後に数直線を挿入した。また、数直線は、触りやすいように0から1000ちょうどまでとし、300ごとに分けて表した。なお、量を表している1000個の○は、触って数えることが困難であるため省略し、別の図を1.の後に入れた。また、990~1000を拡大した図は、(3)の後に入れた。	編集の具体的方針(1)
77	2	変更 追加		○の数を数字で答える課題の下に、100のまとまりを10個並べた図を入れ、1.の文章を次のように変更した。	編集の具体的方針(1)

				図が表す数を数字で答えましょう。	
77	図	変更		(2) の数直線は、1000 の目盛りで終わるように変更した。(1000 の右に伸びた部分を省略した)	編集の具体的方針(1)
78	図	変更		10 が 8 個と 5 個並んだ図は、10 のかたまりを□に変えて、 $80+50$ の式と答えの後に挿入した。	編集の具体的方針(1)
80	絵	変更		6. の絵は、次のような文章で表した。 ⋮は、100 の位や 1 の位の数を表しています。 赤組 ⋮⋮⋮⋮ 白組 ⋮⋮⋮⋮	編集の具体的方針(5)
80	写真	変更		「算数たまたまばこ」については、写真などを削除し、身近な点字に意識を向けることができるように、次のような文章に変更した。 身のまわりには、たくさんの数があります。点字で表されている数については、教科書のページ、点字カレンダー、電車の切符の券売機、電車のドア、エレベーターの階数などの表示があります。点字ではありませんが、服のサイズの表示や電車の切符の値段、はがきの郵便番号なども数が書かれています。これらは、大きさを表す数もあれば、大きい小さいとは言わない数もあります。他にも身のまわりの数を見つけてみましょう。	編集の具体的方針(5)
81	2	変更		「こうたさんが、自分の家について話しています。」を「こうたさんとゆうなさんが、こうたさんの家について話しています。」に変更した。	編集の具体的方針(5)
81	3 図	変更 追加		東マンションの説明は、次のように部屋番号の説明のセリフを含む内容に変更・追加した。なお、紙面の関係で、図の中の部屋番号の数符を省略した。 東マンションは図のようになっています。家の番号が 708 の場合、7 階で左から 8 番目の部屋と決められています。	編集の具体的方針(5)
82	4	追加		1. の問題文の前に、次のような説明を追加した。 すぐろくのようなマスに 0～400 までの数が示されています。このマスは図のように、線路のようになっており、男の子と女の子の二人が電車に乗って、ゴールであるお城(400 のマス)を目指しています。命令カードを使って電車を進めます。 電車を 270 のマスに止めるような命令カードの組み	編集の具体的方針(1) (5)

				<p>合わせを考えましょう。</p> <p>(このあとに、すごろくの図と原典教科書 p 83 の 4 種類の命令カードを入れた)</p>	
82	7	変更	<p>(1)の問題文は、次のように変更した。</p> <p>めいれいカードのつかい方をたしかめましょう。たとえば、310 のますにとめるには、図のようになります。</p> <p>(このあとに、 p 82 のれいの図を入れた)</p>	編集の具体的方針(1) (5)	
83	5	変更	<p>ゆい、クレア、カルロスのセリフは、次のように変更した。</p> <p>ゆい「100 進むカードが 2 枚と…」 クレア「いろいろな組み合わせがありそうだね。」 カルロス「つかうめいれいカードがたくさんになりそうだな。」</p>	編集の具体的方針(5)	
83	8	変更	<p>(3)の問題文は、次のように変更した。</p> <p>決めた回数を繰り返す「□回くりかえす」のめいれいカードをつかって、めいれいカードの組み合わせをつくってみましょう。たとえば 310 のますにとめるには、図のようにめいれいカードを組み合わせます。</p> <p>(このあとに、 p 83 のれいの図を入れた)</p>	編集の具体的方針(1) (5)	
85	4	削除 追加	<p>絵を削除し、次のような文章を追加した。また、2 人の水とうの大きさの違いがわかるように、水とうを簡略化して表した。</p> <p>町たんけん水とうをもっていきます。けんさんとまほさんが電話で話しています。</p> <p>(2 人のセリフの後に)</p> <p>次の日、学校で 2 人は水とうをくらべてみました。</p>	編集の具体的方針(5)	
86	絵	変更	<p>(3)の水とうとカップの絵は、点図で簡略化して表した。</p>	編集の具体的方針(1) (5)	
86	絵	変更	<p>1 dL ますの絵は、簡略化して表し、以後、使えるように (この図は 1 dL を表しています) と追記した。</p>	編集の具体的方針(1)	
88	絵	削除	<p>練習問題 1 のペットボトルやバックジュースの絵を削除し、言葉で表した。</p>	編集の具体的方針(5)	
88	絵	変更	<p>1 L ますの絵は、簡略化して表し、以後、使えるように (この図は 1 L を表しています) と追記した。</p>	編集の具体的方針(1)	
89	絵	削除	<p>練習問題 2 のポット、なべ、バケツの絵を削除し、</p>	編集の具体的方針(5)	

				言葉で表した。	
	89	4	変更	練習問題3の問題文を次の文章に変更する。 次の1.～3.のかさだけ、印をつけましょう。	編集の具体的方針(10) 触る際には、量を意識し、両手の指できちんと触るよう丁寧に指導する必要がある。
	90	写真	削除 追加	3.のセリフを含めた写真を削除し、活動の様子が分かるように次の文章を追加した。 なおみ「私はビニール袋に水を入れてみよう。どれだけ入れたら、1Lくらいになるかな。」 たいし「ぼくは、ペットボトルに入れてみたよ。1Lますに移して、測ってみよう。」	編集の具体的方針(5)
	90	写真	変更	なおみさんとたいしさんの「かさしらべ」のメモは、実際に点字で書くことができるように、次のように示した。 なおみさんとたいしさんのかさしらべ はかるもの、(ア)よそうしたかさ、(イ)はかったかさの順に書く。 ペットボトル (ア) 4dL (イ) 5dL	編集の具体的方針(5)
	91	写真	追加	4.の写真を削除し、問題文を次のように変更した。 ペットボトルやジュースの入れ物のかさを調べましょう。 ラビちゃん「ラベルには、1000mLや100mLって書いてあるものがあるね。」	編集の具体的方針(5)
	92	写真	変更	算数たまたまはこの写真は、物の名前と数値を並べて表した。	編集の具体的方針(5)
	92	セリフ	変更	ラビちゃんのセリフは、筆記体を点字で区別することはできないため、次のように表した。 ラビちゃん「1もLと同じリットルを表す記号だよ。」	編集の具体的方針(5)
	94	絵	削除 追加	ページ上部の絵を削除し、場面の様子が分かるように次の文章を追加した。また、現在時刻と食パンやきあがりの時刻を点図で表した。 ゆなさんとけんたさんは、パン屋さんでパンがやきあがるのを待っています。次の図の時計を読んで□に	編集の具体的方針(5)

				あてはまる数字を答えましょう。	
94	絵	削除		<p>ページ下部の絵を削除し、場面の様子が分かるように次の文章を追加した。</p> <p>りこさんは、お父さんは、新幹線に乗って東京に行きます。2人が乗る新幹線の乗り場には、「東京行き 8：45」という案内が出ています。図は今の時計です。</p> <p>りこ「発車までどれだけ待つのかな。」</p>	編集の具体的方針(5)
95	絵	削除		<p>絵を削除し、場面の様子が分かるように次の文章を追加した。</p> <p>ゆなさんは、毎朝8時に家を出て、8時15分に学校につきます。</p>	編集の具体的方針(5)
95	絵	変更		<p>時計の絵は1分刻みで目盛りを示す点図に変更した。また、時間について初めて学習することから、12と3にある長針を表点で示し、時間15分を表す範囲を二重線で示した。</p>	<p>編集の具体的方針(5)</p> <p>時間の始まりと終わりの位置に長針を入れているため、2か所に入っている。児童一人で触って理解することは難しいと考えられる。</p>
96～97	絵	削除 変更		<p>絵を次の文章に変更し、1.の文章と合わせて変更した。また、時計の絵はすべて点図で表した。なお、点図については、(1)～(3)の問題を考慮し、「イ.交番につく」と「ウ.交番を出る」、「エ.花屋で話を聞き始める」と「オ.花屋の話を聞き終わる」、「カ.消防署につく」と「キ.消防署を出る」をそれぞれ横に並べて比較しやすいように配置した。</p> <p>ゆいさんたちは、生活科で町たんけんに行きました。次の図を読み、時刻や時間をいみましょう。 (リンカー生活科)</p>	<p>編集の具体的方針(1)</p> <p>(5)</p>
97	絵	変更		<p>1時間を表す時計の絵は、10時と11時の2つに分けて点図で表した。</p>	<p>編集の具体的方針(1)⑫</p> <p>指導する際には、時計の模型教材などを手に取りながら、長針の動きなどのイメージを身につけさせる必要がある。</p>
97	7	変更		<p>練習問題4は、次のように問題文を変更した。</p> <p>練習問題4 時間や時刻を考えましょう。</p>	編集の具体的方針(14)

97	絵	変更	<p>練習問題4の先生とれいなさんが問題を出している絵は、様子が分かるようにセリフの変更と時計を点図化し、次のようにした。</p> <p>先生「2つの時計の間は何分かな。」 (先生が示している2つの時計のみ図を入れた)</p> <p>れいな「図の時計の1時間前は、何時何分かな。」 (れいなさんが示している時計のみ図を入れた)</p>	編集の具体的方針(5)
98~99	絵	変更	<p>りくさんの1日については、数直線を正午で2つに分け、午前を左ページに午後を右ページに示した。時計の図は、数直線の下に点図で表した。また、数直線の時刻に引き出し線をつけてア. イ. などの記号で示し、記号と時計を対応させた。</p>	編集の具体的方針(1)
100	図	削除	<p>4. の時計の図を削除した。</p>	編集の具体的方針(1)
101	11 13 絵 図	変更	<p>3. の絵は削除し、絵の説明を含めた文章に変更した。また、時計は点図で表し、かかった時間を考えやすいように横に並べた。</p> <p>(1) 図は、そうたさんが公園を出た時刻と、家についた時刻です。そうたさんが家につくまでにかかった時間は何分ですか。</p> <p>(2) 図は、ひとみさんが本を読み始めた時刻と、読み終わった時刻です。</p>	編集の具体的方針(1) (5)
102	絵	削除 変更	<p>おうちで算数では、絵を削除し、場面が分かるように二人のセリフの前に次の文章を追加した。</p> <p>いちかさんとおとうさんは、キッチンで夕食の準備をしています。</p> <p>お父さん「15分間煮込むよ。何時何分になるかな。」 いちか「今6時40分だから、6時55分になるよ。」</p>	編集の具体的方針(5)
103	図	削除 変更	<p>時刻は数直線から情報を得ることができるので、時計は全て削除した。数直線の上に時刻、下に引き出し線をつけてゆうとさんの行動をア. イ. などを示した。また、次のア. ~オ. の説明をゆうとさんのセリフの後に追加した。</p> <p>ゆうとさんが時間の使い方を考えています。 ゆうと「家に帰ってからの時間をうまく使いたいな。」 次のア. ~オ. はゆうとさんの行動です。</p>	編集の具体的方針(1)

				<p>ア. 家に帰る イ. ごはんを食べる (40 分間) ウ. テレビを見る (30 分間) エ. お風呂に入る (30 分間) オ. ねる</p>																				
104	14 表	変更	<p>3. の文章を次のように変更し、バス停の時刻表は、必要な部分だけを示した。</p> <p>土曜日の午後 3 時にバス停につきました。時刻表を見ると、表 1 のように書かれています。次のバスは何時何分に来ますか。</p> <p>表 1 バス停の時刻表 バスの時刻表には平日、土曜、休日の 3 種類がありますが、土曜日の時刻表の一部を示します。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>時</th> <th>分</th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>14</td> <td>0</td> <td>18</td> <td>36</td> <td>53</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>8</td> <td>23</td> <td>37</td> <td>53</td> </tr> <tr> <td>16</td> <td>8</td> <td>23</td> <td>38</td> <td>53</td> </tr> </tbody> </table>	時	分				14	0	18	36	53	15	8	23	37	53	16	8	23	38	53	編集の具体的方針(1) (5)
時	分																							
14	0	18	36	53																				
15	8	23	37	53																				
16	8	23	38	53																				
106	文章	追加	<p>そろばんと関係付けて学習することを強調するために、次の文章を追加した。</p> <p>この单元では、珠算編 1 の「2 たし算・ひき算 2 たし算・ひき算(2)」を使って、そろばんでの計算の仕方を考えましょう。</p>	編集の具体的方針(1) (7)																				
106	絵	削除	<p>何円になるかなでは、絵を削除し、次のように文章化して、その後に、おかしの値段を示した。</p> <p>あかりさん、たかひろくん、まさしくん、はるかさんの 4 人が、だがしやさんにおやつを買いに来ました。店には、いろいろなおかしがならんでいます。</p>	編集の具体的方針(5)																				
107	セリフ	変更	<p>ラビちゃんのセリフを次のように変更した。</p> <p>ラビちゃん「これまでの計算と同じように考えると…」</p>	編集の具体的方針(6)																				
108	筆算 絵	削除 変更	<p>ゆうとの考えの筆算の部分は、横書きの式で表した。ゆいの考えの図は□を 10、・を 1 として表した。また、筆算の仕方の説明と図は削除し、計算の仕方を文章で説明した。</p> <p>85+42 の計算の仕方</p>	編集の具体的方針(6)																				

				<p>(1)はじめに 10 の位を計算します。 $8 + 4 = 12$ 100 の位に 1 くりあげる。100 の位は 1 になる。 (だから 100 の位の答えは 100, 10 の位の答えは 20) (2)次に 1 の位の計算をします。 $5 + 2 = 7$ 1 の位は 7 になる。(だから 1 の位の答えは 7) (3)100 の位, 10 の位, 1 の位の答えを合わせて $100 + 20 + 7 = 127$</p>	
110	筆算	削除 変更	<p>85+47 のア. イ. の計算は横書きで示した。 計算の仕方は次のように修正した。</p> <p>(1)はじめに 10 の位を計算します。 $8 + 4 = 12$ 100 の位に 1 くりあげる。100 のくらは 1 になる。 (だから 100 の位の答えは 100) (2)次に 1 の位の計算をします。 $5 + 7 = 12$ 10 の位に 1 くりあげる。 (3)10 の位は, 2 とくりあげた 1 で 3 (だから 10 のくらの答えは 30) (4)1 の位は 2 になる。 (だから 1 のくらの答えは 2) (5)100 の位, 10 の位の答え, 1 の位の答えを合わせて, $100 + 30 + 2 = 132$</p>	編集の具体的方針(6)	
113	絵	削除 変更	<p>さらに考えようの絵は削除し, 問題文を次のように変更した。</p> <p>折り紙が 3 色あります。赤は 32 枚, 黄は 27 枚, 青は 18 枚です。全部で何枚ありますか。</p>	編集の具体的方針(5)	
114	筆算	変更	<p>筆算を横書きの式に変更した。</p> $68 + 74 = 132$ $76 + 29 = 95$	編集の具体的方針(6)	
116	筆算 図	削除 変更	<p>ゆいの考えは, 横書きの式にした。 つばさの考えは□を 100, □を 10, ・を 1 として図にした。 筆算や図は削除し, 計算の仕方を文章で説明した。</p> <p>134-53 の計算の仕方</p>	編集の具体的方針(6)	

				<p>(1)はじめに 10 の位を計算します。 3 から 5 がひけないので、100 の位から 1 繰り下げて、 $13 - 5 = 8$ 10 の位は 8 になる。(だから 10 の位の答えは 80)</p> <p>(2)次に 1 の位の計算をします。 $4 - 3 = 1$ 1 の位の答えは 1 になる。(だから 1 の位は 1)</p> <p>(3)10 の位、1 の位の答えを合わせて、 $80 + 1 = 81$</p> <p>(4)$134 - 53 = 81$</p>	
	117	セリフ	変更	<p>カルロスのセリフを次のように変更した。</p> <p>カルロス「$134 - 53$ の計算とどこがちがうのかな。」</p>	編集の具体的方針(6)
	117	筆算	変更	<p>(1)の筆算は横書きの式にした。</p> <p>$134 - 58 = 86$ $134 - 58 = 76$</p>	編集の具体的方針(6)
	118	筆算 図	削除 変更	<p>筆算やブロックの図は削除し、計算の仕方を文章で説明する。</p> <p>134-58 の計算の仕方</p> <p>(1)はじめに 10 の位を計算します。 3 から 5 がひけないので、100 の位から 1 繰り下げて、 $13 - 5 = 8$ 10 の位は 8 になる。</p> <p>(2)次に 1 の位の計算をします。 4 から 8 はひけないので、10 の位から 1 繰り下げる。 10 の位は 7 になる。(だから 10 の位の答えは 70) 1 の位は、$14 - 8 = 6$ 1 の位は 6 になる。(だから 1 の位の答えは 6)</p> <p>(3)10 の位、1 の位の答えを合わせて、 $70 + 6 = 76$</p> <p>(4)$134 - 58 = 76$</p>	編集の具体的方針(6)
	119	筆算 図	削除 変更	<p>筆算や図は削除し、計算の仕方を文章で説明した。</p> <p>102-67 の計算の仕方</p> <p>(1)はじめに 10 の位を計算します。 0 から 5 がひけないので、100 の位から 1 繰り下げ</p>	編集の具体的方針(6)

			<p>て、$10-6=4$ 10の位は4になる。 (2)次に1の位の計算をします。 2から7はひけないので、10の位から1繰り下げる。 10の位は3になる。(だから10の位の答えは30) 1の位は、$12-7=5$ 1の位は5になる。(だから1の位は5) (3)10の位、1の位の答えを合わせて、 $30+5=35$ (4)$102-67=35$</p>	
123	セリフ	変更	<p>ラビちゃんのセリフは、筆算を横書きの式で次のように文章中に入れた。また、ア. からウ. とカ. からク. の□の部分には\squareの字を入れて表した。</p> <p>ラビちゃん「カードは1回ずつ使うから、$12+45=57$のように5を2回使う計算はつくれないよね。次のア. からウ. とカ. からク. の式の\squareの字のところに数を入れて考えてみよう。」</p> <p>ア. \square イ. \square ウ. \square カ. \square キ. \square ク. \square</p>	編集の具体的方針(6)
125	図	変更	<p>243 ページの図を、「9-1 三角形と四角形」の後に見開きで入れた。なお、直線で結ぶ活動は、細かいテープなどを用いて活動することができるよう点の位置を考慮した。</p> <p>また、図の前に次の文章を入れた。</p> <p>次の図の、点と点を直線で結んで、動物を1ぴきずつ囲みましょう。 つばさ「いろいろな形ができたよ。」</p>	編集の具体的方針(1) (5)
126	絵	変更	<p>黒板の絵は、動物の名前と点と点で結んで動物を囲んだ線を示した。また、囲みが三角形になるものを左ページ、四角形になるものを右ページに示した。</p>	編集の具体的方針(1)
127	図	変更	<p>練習問題1の点は、細かいテープなどを用いて結ぶようにした。</p>	編集の具体的方針(10)
129	2	削除	<p>車いすマーク、しおり、自由帳は輪郭のみを図で示</p>	編集の具体的方針(5)

			変更	し、りなとカルロスのセリフの前に絵の説明を示した。 りなさんとカルロスさんは、車いすマークのステッカー、しおり、自由帳の形を調べています。	
	129	絵	削除	(1) や練習問題1の三角定規を当てている絵を削除した。	編集の具体的方針(5) 実際にどのように三角定規を使うとよいかについては、実物を用いて説明してもらいたい。
	133	図	変更	ラビちゃんのセリフに、方眼の目盛りについての説明を示した。 ラビちゃん「図のようなマスをほうがんというよ。ほうがんの1めもりは、1cmだよ。」	編集の具体的方針(5)
	134	図	削除	原典教科書245ページの図を用いることになっているが、ここには掲載しなかった。また、ラビちゃんのセリフも合わせて削除した。	編集の具体的方針(1) 画用紙などで同じ大きさの図形を用意し、実際に操作させてもらいたい。
	135	図	変更	1. の図について、二つの図形に共通して空欄が書かれているが、それぞれの図形に分けて空欄を示した。	編集の具体的方針(1)
	136	写真	削除 変更	算数たまたまばこの写真を削除し、次のような文章で表した。ノートの写真は、点字教科書、点字用紙など児童の身近なものを加えた。 建物や屋根の形は、前から見ると、三角形のものが多くあります。点字用紙、窓、ノートは四角形です。	編集の具体的方針(5)
	137～ 138	絵	変更	絵の場面を次の文章で表し、場面設定をイメージしやすいようにした。乗り物などについては、それぞれの該当する問題の下に図で示した。 ここは遊園地です。子どもたちがいろいろな乗り物に乗って遊んでいます。乗り物は、ゴーカート、観覧車、ロケット、ジェットコースター、ボート、コーヒーカップなどがあります。 ボートは広い池にあり、魚が泳いでいます。乗り物券売り場もあります。また、たくさんの花や木が植えてあり、風船を持って走る子供たちもいます。	編集の具体的方針(5)
	139	図	追加	(1)の後に観覧車(6台)とロケット(5台)の点図を挿入した。図は、簡略化して人は●で表し、比較	編集の具体的方針(1) (5)

				しやすように観覧車とロケットの図を並べて示した。	
139	7	変更	変更	<p>(2)の問題文は、次のような文章に変更した。また、観覧車の人数を表した絵は、点図で表した。</p> <p>次の図は観覧車を1台ずつ横に並べたものです。観覧車の人数を次のように表しました。□にあてはまる数を答えましょう。</p> <p>1台に□人ずつ、□台分で□人</p>	編集の具体的方針(1) (5)
139	図	追加	追加	<p>練習問題1の文章を「次の図ア.～カ.で、同じ数ずつのものを探して、(2)(3)と同じように表しましょう。」と変更し、次のア.～カ.について、それぞれ点図で示した。</p> <p>ア. コーヒーカップ (6台) イ. ゴーカー (5台) ウ. 花だんの花 (3箇所) エ. 子供の持つ風船 (5人) オ. ボート (4艘) カ. 池の魚 (3群)</p>	編集の具体的方針(1) (5)
140	図	変更	変更	かけ算の数の意味を表した図については、引き出し線を用いて示した。	編集の具体的方針(1)
141	7 絵	変更	変更	<p>「さらに考えよう2」の文章を次のように変更し、「のりものけんうりば」の絵は、並び方が捉えられるように簡略化した図で表した。</p> <p>次の図のように、のりものけんうりばに並んでいる人の数をくふうしてかけ算の式で答えましょう。また、答えをたし算でもとめましょう。</p>	編集の具体的方針(5)
142	絵	変更	変更	<p>4.の「かけ算さがし」の表の絵は、次のように表で示した。</p> <p>表1 かけ算さがし 見つけたもの しき つくえ 2×3 くつばこ 6×8</p>	編集の具体的方針(5)
144	絵	削除	削除	<p>先生と子どもたちの教室での学習の様子を表した絵を削除した。</p> <p><u>p146, p148, p150も同様である。</u></p>	編集の具体的方針(5) 教科書の課題だけではなく、様々な活動を取り入れてもらいたい。
144	絵	変更	変更	練習問題1の絵は、簡略化してケーキを円で表し、円の中は箱の中とケーキを区別しやすいよう点でうめ	編集の具体的方針(1) (5)

				た。	
144	絵	変更		練習問題2の絵は、簡略化してペンを数えやすくするために直線で表した。 <u>以降の図についても、簡略化した上で、触って確認しやすい向きにして示した。</u>	編集の具体的方針(1) (5)
147	図	変更		ラビちゃんが隠している薄い点も、触って確かに分かるようにはっきりと表した。 <u>以降、薄くなっている図については、同じように表した。</u>	編集の具体的方針(1)
147	図	変更		3×5から3×9の答えが3ずつ増えることを示した図を、次のように表した。 3×5=□ 3×6=□ (3ふえた) 3×7=□ (3ふえた) 3×8=□ (3ふえた) 3×9=□ (3ふえた) P149も同様である。	編集の具体的方針(1)
151	8	変更		(1)の問題文を、次のような文章に変更した。 長さのところに印をつけましょう。	編集の具体的方針(10) 指導する際には、正確に触っているかを観察する必要がある。
153	絵	変更		1.の絵は、次のような文章に変更した。 ①1パック2個入りのヨーグルトが2パックある。 ②1ふさ3本ついているバナナが2ふさある。	編集の具体的方針(5)
153	絵	変更		6.の絵は簡略化し、点図で表した。いちごは数え間違いを防ぐため、円の中を小点でうめた。	編集の具体的方針(1) (5)
154	絵	変更 追加		算数たまたまばこ「かけ算ビンゴ」は、ゲームの方法を説明文とビンゴカードの図を用いて示した。また、①の手順の前にゲームの全体像が分かるように、次のような文章を追加した。 ゲームの方法 縦3マス、横3マスのビンゴカードを使います。このゲームでは、ビンゴカードを使って参加する人と九九カードを使ってゲームを進める人がいます。 (以下、原典教科書に準ずる。○はシールに変更した)	編集の具体的方針(1)

155	絵	削除 追加	<p>算数たまたばこ「九九のカードゲーム」の全ての絵を削除し、次のような説明を追加した。</p> <p>九九カードには、表面に式、裏面にその答えが書かれています。例えば、表が3×7のカードは、裏が21と書かれています。</p> <p>1. 大きさ比べ 友だちと2人組になって、九九カードの表を出し合います。答えが大きい方が勝ちです。</p> <p>2. カードとり ゲームの仕方1 (1) 九九カードの表を上に向けて、机の上に並べましょう。 (2) 1人がカードを1枚選んで、九九の答えを言いましょう。 (3) その答えと同じ答えになる九九カードをとりましょう。</p> <p>ゲームの仕方2 (1) 九九カードの表を上に向けて、机の上に並べましょう。 (2) 1人がカードを1枚選んで、カードの式を言いましょう。 (3) その答えと同じになる、別の九九カードをとりましょう。</p>	編集の具体的方針(1) (5)
156	1 表	変更	<p>リード文を、次の文章のように変更した。また、紙面の関係で、表の中の数符を省略した。</p> <p>2の段から5の段までの九九の答えを表を触りながら答え、気づいたことをいいましょう。</p>	編集の具体的方針(1)
157	図	変更	<p>手の動きを考慮し、横に6のかたまりを意識できるよう、横に6個、縦に9個並べた。また、つばさとクレアの図についても同様に変更した。</p> <p><u>以降、全て同様に、基準となるかたまりが横に並ぶように変更した。</u></p>	編集の具体的方針(1)
158	絵	削除 変更	<p>九九カードを使ったゲームをしている絵を削除し、次のような文章に変更した。</p> <p>ゲーム 6の段の九九カードの答えを読んで、6の段の九九をいいましょう。</p>	編集の具体的方針(5)

				けんさんが 30 とかかれたカードを出しています。 さくら「六五 30」	
	158	図	変更	練習問題 3 の図は点図で示し、答えを書き入れる部分をア. ～ク. とした。また、問題文中の「答えを書きましょう」を「ア. ～ク. にあてはまる答えを書きましょう」に変更した。	編集の具体的方針(1)
	160	絵	削除 変更	九九カードを使ったゲームをしている絵を削除し、次のような文章に変更した。 ゲーム 2人組になって、答えを何十といくつに分けていきましょう。 先生「 7×5 」 まさき「さんじゅう」 ゆいな「ご」	編集の具体的方針(5)
	163	5 絵	変更	練習問題 10 の絵は削除し、問題文を次のように変更した。 筆箱が 2 つあります。それぞれに、えんぴつが 3 本、消しゴムが 1 個入っています。えんぴつと消しゴムの数をそれぞれかけ算でもとめましょう。	編集の具体的方針(1) (5)
	165	13	変更	「学んだことを生かそう」の(1)の例を、次のように変更した。 例 $3 \times 4 = 12$ (答えの 1 の位の 2 をとって) $2 \times 9 = 18$ (答えの 1 の位の 8 をとって) $8 \times 3 = 24$ (答えの 1 の位の 4 をとって) $4 \times \dots$	編集の具体的方針(1)
	166	絵	変更	「人数をもとめるプログラム」の絵を、次のように変更した。 出てきた船に乗っている人数の合計を求めるプログラム 図 旗のマークがおされたとき のっている人が 6 人ふえる	編集の具体的方針(1) (13)

				<p>ぜんぶの人数をいう</p> <p>プログラムの説明</p> <p>(1) 旗のマークをおすと、はじまる。</p> <p>(2) 船がふえて、全部の人数がでる。</p>	
	166	絵	変更	<p>(1) の絵を、次のように変更した。</p> <p>旗のマークが押されたとき</p> <p>乗っている人が□にん増える</p> <p>乗っている人が□にん増える</p> <p>全部の人数をいう</p>	編集の具体的方針(1) (13)
	167	3	変更	<p>(3) の問題文を、次のような文章に変更した。</p> <p>次の命令は、決めた回数を繰り返します。この命令を使って、(2) の問題を考えてみましょう。</p>	編集の具体的方針(9)
	167	図	変更	<p>(3) の図を、次のような文章に変更した。</p> <p>図 繰り返しの命令</p> <p>(1) □回繰り返す</p> <p>次のあ. ～う. の命令を□回繰り返す。</p> <p>あ. □</p> <p>い. □</p> <p>う. □</p>	編集の具体的方針(1) 編集の具体的方針(13)
	167	図	変更	<p>「算数たまたまばこ」のラビちゃんのセリフを、次のような文章に変更した。</p> <p>ラビちゃん「道路にある自動車用の信号機は、次の3つの命令を繰り返しているね。」</p> <p>ア. 赤になる</p> <p>イ. 青になる</p> <p>ウ. 黄色になる</p>	編集の具体的方針(5)
	169	絵	変更	<p>しおりの図は削除し、次のように文章で説明した。</p> <p>1 よてい</p> <p>9時 学校を出発して歩く。</p> <p>9時10分 西小学校前バス停からバスに乗る。</p> <p>9時25分 山川バス停でバスをおりて15分くらい歩く。</p> <p>9時□分 森林公園につく。</p> <p>12時 おべんとう</p> <p>13時 森林公園を出発する(行きと同じようにバスで</p>	編集の具体的方針(1)

			<p>帰る)。 14 時ごろ 学校につく。解散する。</p> <p>2 もちもの おべんとう おてふき すいとう しおり あまぐ おかね 200 円 (行きと帰りのバス代を合わせたお 金)</p> <p>3 ふくそう うごきやすい ふく ぼうし (1 年生は黄色ぼう し, 2 年生は赤白ぼうし) はきなれたくつ</p> <p>4 さんか人数 1 年生 45 人 2 年生 51 人 先生 6 人</p>	
170	セリ フ	変更	<p>先生がノートを持って話しているセリフについて、 点字で学ぶ児童はノートを使わず、点字用紙をファイ ルに綴じるため、次のように変更した。</p> <p>先生「算数ファイルのたての長さはどれくらいでしょ う。」</p>	編集の具体的方針(1)
172	7	変更	<p>ラビちゃんの考えのイメージ図を次のように変更し た。</p> <p>ラビちゃん「180 cmは100 cmと80 cmだから…」</p>	編集の具体的方針(1)
172	図	変更	<p>30cm ものさしと1 mものさしを併記した図につい て、図を認識しやすくするために30cmものさしを省略 した。また、目盛りは10 cmごとにのみ入れた。</p>	編集の具体的方針(1)
172	図	変更	<p>練習問題1について、ア. イ. ウ. エ. オ. がはっ きりわかるように分けた数直線で示し、問題文の「左 はしから」を「図の0から」に変更した。</p>	編集の具体的方針(1)
173	絵	削除	<p>2. の絵は、文章で説明されているため削除した。</p>	編集の具体的方針(5)
173	8	変更	<p>つばさの考えのイメージ図を次のように変更した。</p> <p>つばさ「3 mは□cmだから…」</p>	編集の具体的方針(1)
174	写真	削除	<p>子どもたちが長さしらべをしている写真を削除し た。</p>	編集の具体的方針(5)
174	セリ フ 写真	変更	<p>「さらに考えよう」のセリフと長さしらべのメモを 次のように変更した。</p>	編集の具体的方針(5)

			<p>リサ「1 mは両手を広げたくらいだからつくえは1 m 30 cmくらいかな。」</p> <p>ラビちゃん「長さをよそうしてからはかろう。」</p> <p>長さしらべ</p> <p>はかるもの、(ア)予想した長さ、(イ)はかった長さの順に書く。</p> <p>先生の机の横</p> <p>(ア) 1 m30 cm</p> <p>(イ) 1 m20 cm</p>					
178～179	1 図	変更	<p>図を簡略化して示し、次のように文章を変更した。</p> <p>ゆいさんのへやは、次の図のように、たて3 m、よこ2 m80 c mの大きさになっています。今ある部屋の家具は、幅1 mのベッドと、幅1 m10 c mの机です。</p> <p>ゆいさんはへやのかぐをふやすことにしました。</p> <p>ゆい「つくえのよこにたなをおこう。」</p> <p>次の図のア. ～エ. のたなのどれかを、かべにぴったりつけてつくえのよこにおきます。どのたなならおくことができますか。</p> <p>しきとことばをつかって、わけも書きましょう。</p> <p>図 たなを上から見た図（長さが書かれている部分をかべにつけます）</p> <p>(ア, ～エ、として4つの図を示した)</p>	編集の具体的方針(1)				
179	5 図	変更 追加	<p>「よこむきでおきます」を「かべにぴったりつけてベッドの横におきます」に変更した。また、本だなの図についても、本だなを上から見た図とし、（長さが書かれている部分をかべにつけます）と追加した。</p>	編集の具体的方針(1)				
180～181	絵	変更	<p>たくさんのだいの絵は、100のまとまり、10のまとまりと1個を凡例として示し、簡略化して示した。また、100のまとまりを拡大した図として、100個の●を示した。</p>	編集の具体的方針(1) (5)				
182	5	追加	<p>千のくらいの説明のため、次のような、位を示す図を追加した。</p> <div style="text-align: center;"> <table border="1" style="margin: 0 auto;"> <tr> <td style="padding: 2px 5px;">2</td> <td style="padding: 2px 5px;">3</td> <td style="padding: 2px 5px;">5</td> <td style="padding: 2px 5px;">6</td> </tr> </table> <p style="margin-left: 100px;"> 1のくらい</p> <p style="margin-left: 80px;"> 10のくらい</p> <p style="margin-left: 60px;"> 100のくらい</p> <p style="margin-left: 40px;">1000のくらい</p> </div>	2	3	5	6	編集の具体的方針(1)
2	3	5	6					
183	絵	変更	<p>紙の束を表す絵は、簡略化して表した。</p>	編集の具体的方針(1)				

183	13	変更	<p>練習問題 8 の文章を次のように変更した。</p> <p>0, 2, 3, 5 の数字が書かれている 4 まいのカードで 4 けたの数をつくって読みましょう。</p>	編集の具体的方針(5)						
184	絵	削除	100 が 15 個集まった絵は、削除した。	編集の具体的方針(5)						
184	図	変更	<p>触って読む場合、左から右、上から下に読むことが基本であることを考慮し、めあての後の図を、次のように変更した。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">100 100 100 100 100</td> <td style="text-align: center;">100 100 100 100 100</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">100 100 100 100 100</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1000</td> <td style="text-align: center;">100 100 100 100 100</td> </tr> </table> <p>本單元では、同様の図を同じように変更した。</p>	100 100 100 100 100	100 100 100 100 100	100 100 100 100 100		1000	100 100 100 100 100	編集の具体的方針(1)
100 100 100 100 100	100 100 100 100 100									
100 100 100 100 100										
1000	100 100 100 100 100									
184	4	変更	<p>枠囲みの図は、次のように文章で表した。</p> <p>(100 が 15 こ)</p> <p>100 が 10 こで 1000</p> <p>100 が 5 こで 500</p> <p>1000 と 500 で□</p>	編集の具体的方針(1)						
184	図	変更	<p>「さらに考えよう」の図は、次のように文章で表した。</p> <p>(100 が 25 こ)</p> <p>100 が 20 こで□</p> <p>100 が 5 こで 500</p> <p>1000 と 500 で□</p> <p>本單元では、同様の図を同じように変更した。</p>	編集の具体的方針(1)						
186	図	変更	<p>数直線の目もりを数えやすい大きさにするため、3 つの数直線に分けて表した。また、各空欄は上方向に引き出した。</p>	編集の具体的方針(1)						
188～ 189	図	変更	<p>数直線の目もりを数えやすい大きさにするため、0 ～10000 の数直線については 5 つの数直線に分けて表した。その際、「ア. 0 から 10000 までの数の線」とした。さらに、目盛りの一部を拡大したものは、</p> <p>イ. 9900 から 10000 までを大きくすると</p> <p>ウ. 9990 から 10000 までを大きくすると</p> <p>として表し、各空欄は上方向に引き出した。</p>	編集の具体的方針(1)						
191	15	変更	4□25>4539 の□は、 ⋮ の字で表した。	編集の具体的方針(1)						

203	11	変更	<p>ラビちゃんのセリフを次のように変更した。</p> <p>ラビちゃん「4×3の答えが4×2より4大きいことを式にすると $4 \times 3 = 4 \times 2 + 4$ になるね。」</p>	編集の具体的方針(1)
204	1 図	変更	<p>ゆいの考えの図を削除し、原典教科書 p202 の「九九の表」を参照するよう、次のように文章を変更した。</p> <p>2.</p> <p>表の3×5と5×3のところを読んで、ゆいさんが気付いたことについてしらべましょう。</p> <p>ゆいさんが気付いたこと</p> <p>「3×5と5×3はどちらも…」</p>	編集の具体的方針(1)
205	文	変更	<p>ラビちゃんのセリフを次のように変更した。</p> <p>ラビちゃん「3×4と6×4の答えをたすと$\square \times 4$」</p>	編集の具体的方針(1)
206	表 3	変更	<p>表の中で あ の 囲み と い の 囲み がそれぞれ3マス分を指しているが、触って3マス分であることは捉えづらいため、3×10をア. 3×11をイ. 3×12をウ. 10×3をエ. 11×3をオ. 12×3をカ. とした。</p> <p>また、(1)の「あといの部分に」を「表のア. ～カ. に」に変更した。</p>	編集の具体的方針(1)
207	1	変更	<p>(2)の文章を次のように変更した。</p> <p>のこりのますに入る数を考えて表を広げましょう。</p>	編集の具体的方針(9)
207	14 図	変更 追加	<p>原典教科書 p243 にある巻末の図を(1)の問題文の後に1つだけ入れた。また、(1)の問題文とカルロスのセリフは、次のように変更した。</p> <p>図を読んで、いろいろな求め方を考えましょう。</p> <p>カルロス「同じ数ずつまとめて考えてみよう。」</p>	編集の具体的方針(9)
209	8	変更	<p>練習問題5の「図の●をかこんで」を「●のまわりを考えて」に変更した。</p>	編集の具体的方針(9)
212	1 写真	追加 変更	<p>最初に「サンドイッチとピザと蒸しパンを買ってきました。」を追加し、パン、ピザ、蒸しパンの写真は輪郭のみを図で示した。</p>	編集の具体的方針(1) (5)
214	図	削除	<p>囲みの中のラビちゃんのセリフについては、図で表されていることが文章に書かれているため、図は削除した。</p>	編集の具体的方針(1)
214	図	削除 変更	<p>(2)のラビちゃんのイメージ図は削除し、次の文章で表した。</p>	編集の具体的方針(1)

				ラビちゃん「1/2の2つ分でもとの大きさになるね。」	
	214	12	変更	練習問題1の「色をぬりましょう」は、「触りましょう」に変更した。	編集の具体的方針(9)
	215	図	追加	2. のゆうととクレアのイメージ図について、次のように文章で表した後、もとの大きさと折った様子を表す図を入れた。 ゆうと「正方形の紙を縦半分に折ってから横半分に折って切ったよ。」 クレア「私は正方形の紙を縦半分に折ってからもう1回縦半分に折って切ったよ。」	編集の具体的方針(1)(5)
	219	セリフ	変更	冒頭の女の子のセリフを次のように変更した。 ゆい「おかしの入っていた四角い形の箱をきれいな紙で作ってプレゼントしたいな。」	編集の具体的方針(5)
	219	6 写真	変更 削除	1. の「右のようなはこ」を「おかしの入れ物のような四角いはこ」に変更し、写真を削除した。	編集の具体的方針(5)
	220	写真 1	変更 追加	写真を削除し、「おかしのはこ」「のみものが入っていたはこ」に変更した。それに伴い、用意するはこによっては面の形が異なるため、(2)の文章の最初に、「つばささんがうつしとった面の形は図2や図3のようになりました。」を追加した。	編集の具体的方針(5)
	221	7	変更	練習問題2の「かきたしましょう」を「テープなどではりましょう。」に差し替え、図の中に細いテープなどを用い、貼り付けるように指導する。	編集の具体的方針(9)
	224	11 絵	変更 削除	2. の文章を次のように変更し、サイコロの絵を削除した。 2. カルロスさんは、上の面が2、正面の面が4、その右側の面が3のさいころを見て、次のように言っています。	編集の具体的方針(1)①に基づく。
	225	1	変更	3. の文章を次のように変更した。また、「まわりから見えない」という表現を「さわれない」に変更した。 3. クレアさんは、さいころを二つ用意しました。さいころを二つ重ねて一番上の面に紙をおきました。正面面は、1と4になっています。その右側の面は、3と2になっています。そして、次のようなクイズを出しました。	編集の具体的方針(1)

			<p>クレア「まわりからさわれない上の面，下の面，それから二つのさいころの合わさった面の数を合わせるといくつになるでしょう。」</p> <p>この後のゆいとつばさのセリフにおいても，「見える」は「周りからさわれる」に，「見えない」は「触れない」に変更した。</p>	
226	図	変更	<p>「2年のふくしゅう」の3. の数直線は，終わりを明確にするため，0～500 の範囲とし，触って目もりを確認できる大きさを保つため，0～200 と 200～500 の2つの数直線に分けて表した。</p>	編集の具体的方針(1)
229	図	変更	<p>「2年のふくしゅう」の15. のグラフは縦と横を入れ替え，必要な9マス分のみ示した。また，紙面の関係で遊びの名前は省略して表した。</p>	編集の具体的方針(1)
230	2	変更	<p>1. の問題文を，次のように変更した。</p> <p>次の図からどんなどうぶつがなんびきいるか調べて，表に当てはまる数を答えましょう。また，グラフにシールをはって，どうぶつがなんびきいるか表しましょう。</p>	編集の具体的方針(1) (9)(10)
231	3	変更	<p>2. の問題文を，次のように変更した。</p> <p>52+16 の計算の仕方について，次の□にあてはまる数を考えて，計算の仕方を書きましょう。</p> <p>(計算の仕方)</p> <p>52 を□と□に分ける。</p> <p>16 を□と□に分ける。</p> <p>52+16=□</p>	編集の具体的方針(13)
232	3	変更	<p>2. の問題文を，次のように変更した。</p> <p>次の□に数をあてはめて，86-24 の計算の仕方を書きましょう。</p> <p>(計算の仕方)</p> <p>86 を□と□に分ける。</p> <p>24 を□と□に分ける。</p> <p>86-24=□</p>	編集の具体的方針(13)
232	13	変更	<p>10. の問題文を，次のように変更した。</p> <p>次の数 $\begin{matrix} \bullet & \bullet & \bullet & \bullet \\ \bullet & \bullet & \bullet & \bullet \\ \bullet & \bullet & \bullet & \bullet \end{matrix}$ の $\begin{matrix} \bullet & \bullet & \bullet \\ \bullet & \bullet & \bullet \\ \bullet & \bullet & \bullet \end{matrix}$ に1～4までの数が1つずつ入ります。答えが一番小さくなるのは，どんな式ですか。</p> <p>$\begin{matrix} \bullet & \bullet & \bullet & \bullet \\ \bullet & \bullet & \bullet & \bullet \\ \bullet & \bullet & \bullet & \bullet \end{matrix} \begin{matrix} \bullet & \bullet & \bullet \\ \bullet & \bullet & \bullet \\ \bullet & \bullet & \bullet \end{matrix}$</p>	編集の具体的方針(13)
232	19	変更	<p>視覚障害者用30cmものさしを使って書くことがうでできるように，②の問題 10cm 6mm を 10cm 5mm に変更し</p>	編集の具体的方針(14)

				た。	
233	図	変更	5. の数直線，目もりを触って数えられる大きさにするため，500～700 と 700～900 までの2つに分け，終わりを明確にした。また，720～730 までの数直線は，「720 から 10 個分の目もりのぶんだけをかいた数の線」として別に表した。	編集の具体的方針(14)	
236～ 237	図	変更	9 の 2. 3. 5. の方眼は全て裏点で表し，それぞれの図形は極力斜め向きにならないよう，いずれかの辺が水平または垂直になるようにした。	編集の具体的方針(1) (2)	
237	絵	変更	10 の 1. の絵は，次のような説明を追加した上で，簡略化して点図で表した。 1. 1つのふくろにあめが7個入っています。ふくろが3つあると，あめはぜんぶでいくつありますか。 2. 1つのトレーにプリンが3個あります。トレーが4つあると，プリンは全部でいくつありますか。	編集の具体的方針(1)	
241	図	削除	14 の 4. の図を削除した。	編集の具体的方針(1)	
242	15 図	変更 削除	17 の 3. 「右のさいころ」を「1辺が5cmのさいころ」に変更し，図を削除した。	編集の具体的方針(1)	
242	図	変更	17 の 4. の箱の図は，上から見た図，正面から見た図，横から見た図で表した。	編集の具体的方針(1)	